

急ぎ過ぎだよ 人類は。
ゆるやかなネットワークを目指す

ITより
逢いてエ

雑報 文

いろいろ差があるから面白い
いろいろ人がいるから楽しい

No. 626
2022年 8月

編集・発行 鈴木厚正
〒266-0005 千葉県緑区菅田町2-21-359
T&F 043-291-2917

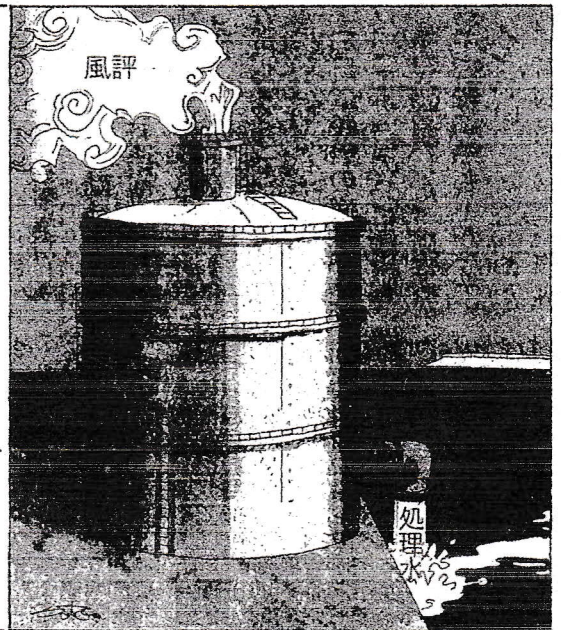
毛・く・じ

- 軍事や経済制裁以外に方法は? ^{№33} 2
- ルズバルト大統領の欺瞞と天皇 4
- ジョンソン氏と安倍氏 7
- 「現代思想」5月号ほか 8
- 『83歳脱サラ農家の終農術』 12
- お便利から 16
- 2050年の欧州農業 21
- 山仕事(5月、大平) 22
- け・い・じ・ばん 26

放出か

佐藤 正明

2022.7.24



7月24日「東京新聞」

(「会津街道歩き」など)
次号へ。

この見本誌をみて新たに
「読んでみようか」という方は、
年会費 4,000円を
郵便局で 00100-2-20630
「雑報友の会」
へ 併い込んで下さい。

月 日 現在の
会員数 名

題 字 放 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)
カ ッ ト : 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リソグラフ RZ 330

※ この号の切手は、
日本・モンゴル外交樹立50周年

山仕事(5月、大平)

今回、おお勢が集まり、賑やかになった。

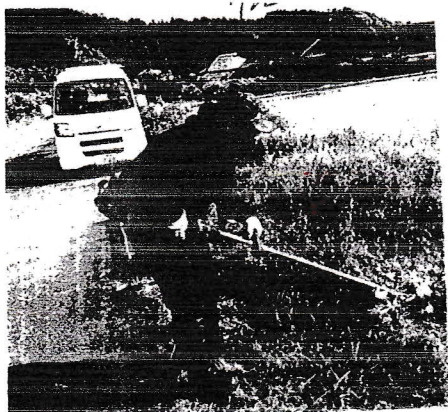
5月22日(田、晴)。休日の電車はすいていいい。

掛川から天浜線にのり替えると、平野部の緑が違ふ。

一般にこの時期、田んぼの稲の同じような緑で埋めつくされるが、敷地駅近辺は特産次郎柿の黄緑色がらう。

敷地駅では正士、ス米、若林さんのほかに昨年一度参加した古橋さん(旧浜北市、現浜松市)が待っていた。

作業は二手に別れる。正士、若林、古橋さんは②のソバ畑。原田、山崎さんとは①の田んぼの畦草刈り。(カメラ:すべて正士さん)



古橋さん



若林さん

それが終ると英ちゃんと同じく早上がりして、大相撲の千秋楽を見物。残る4名は、近くの坂上ケンイチさんの柿園③の草刈り。

この日、式根島の池田誠・清江さんからアカイカが届いた(下)。足を除いて50cm近くある立派なのがらパイ。内田美智子さん(埼玉・川越市)からはお饅頭も。

(夕食)刺し身(山ちゃんがお揃いのアカイカ、カツオ、

生シラス)、高野豆腐のチャンプル、大根の塩昆布

和え、シラスと大根おろし、ソラマメ、豆こにゃ

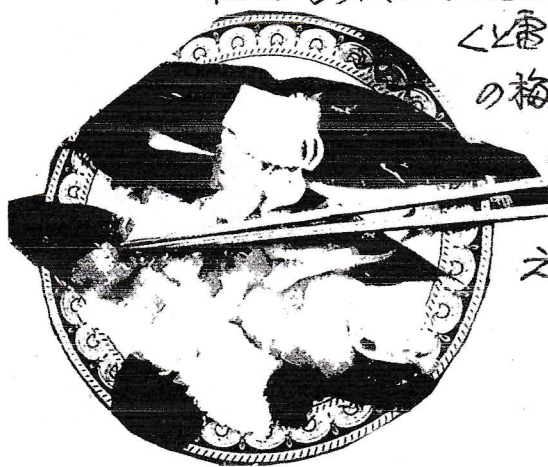
くと雷こんにゃくの煮物、長芋の梅干し和えとミツバ。そ

れに正士さんのおそば

エス米さんのだしとか之しでいただく。



右上 枝取線香の容器(直径15cm)と比べてみてね。



食事をしながら、武根島の池松さんへお礼の電話。正士さんのスピーカーホンから清江さんの元気な声がきこえる。

伊藤恵一郎さんからの電話。明後日(24日)、「サンサンいゆた」で待っていますと。

5月23日(月)、晴。暑くなる。昨日の続き柿園③の草刈り。もう放棄されたが、手入れをしないとだめになるので、眼を見て何本の摘果をしようと、英ちゃんと話す。

10時、水窪(みさ(ぼ))から4名の昔乙女が到着。「昔」をつけるのがもったいないほど、輝いていりますよ。

さらに11:15、敷地駅に佐藤貞敏さんが到着。5日前の18日、青木雅子さんたちシャンソングループの発表会で会ったばかりだが、お元気だなにより。

揃って栗園④と桶ヶ沢⑤の草刈り。5名の乙女には、刈払い機ではやりにくいクリの株元を手鎌で刈ってもらった。物足りなかったのではなかったらうか。



英ちゃん



(左から守屋さん、熊谷さん、中谷さんと思うが、まちがったらごめん) スミさん、康江さん、竹中さん
ここに居ない竹中さんは、康江さん、スミさんと厨房の担当に。

蓋は、細長いテーブルを囲んで春子さん(正士さんのお母さん、94歳)と康江さん(88歳)の誕生祝い。

メニューは、デコレーション寿司(スミさん、康江さんのおしず)、

野菜ミートボール、淡竹(ハチク)と高野豆腐と大根の煮付け、

切り干し大根の煮物、ハムサラダ、ミョウガタケの白和え、

キウリとミョウガの甘酢和え、吸い物(エキダマ、高野豆腐、ミツ

ハ)ミョウガタケとシラ

スの和えしの、粕餅

(熊谷さん、中の人は守屋さんと二人で)

そして、甘夏(スミさん)

とおそば。



お母さん

正士さん

野菜のほとんどは、水窪から持参されたもの。
 午後は、桶ヶ沢⑤の草刈りの続き。佐藤さん
 には作業を見守ってもらいました。



箱一杯の栢餅

桶ヶ沢がきれいになると、³雄雄さんの茶園跡の草刈り。去年の晩秋、一年がかりで伸びたススキなどが手強かったもので、早目に一度刈ることにしたのだ。

この間に水窪の皆さんはアカイカ2ハイほみやげに帰宅。見送れず残念。

終って、正士さんと東垂れ③のはみ出し若竹を整理。青山忠義さんの原木シタケ。

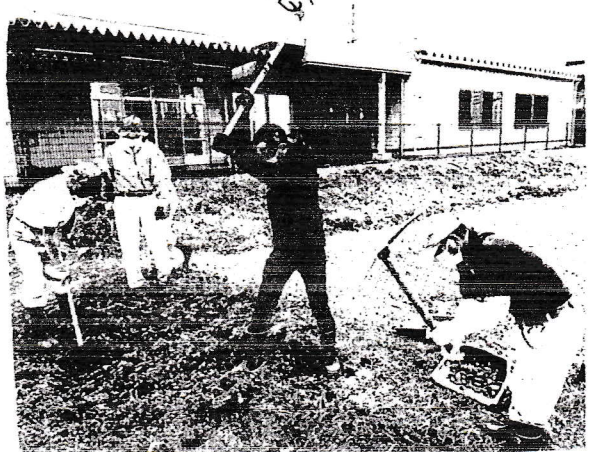
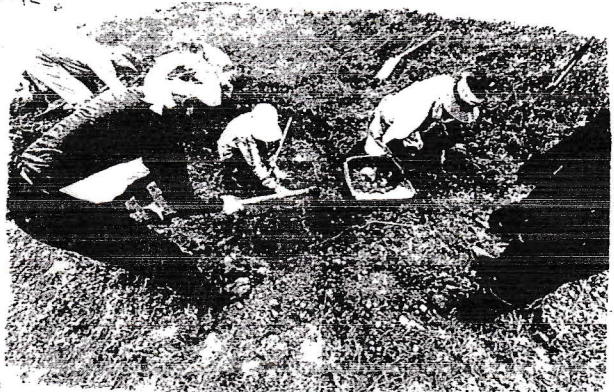
(夕食) 餃子(佐藤さんからの宇都宮・正嗣の)、アカイカの刺身、枝豆、ホタテとアスパラのバジルソース、エビとブロッコリーとセロリのおんがけチリソース味、シラスと大根おろし、紀文の竹輪キュウリ詰め、アキと高野豆腐の煮物、イカと夏野菜のカレパチオにおそば。青山さんも参加して賑やかに。

5月24日(火)、(土) 時々雨。

3月に続いて、磐田市の施設「サンサンいわた」で、子供たちの芋畑にするため石拾い。地元の伊藤忠一郎さん、松田敏幸さんと一緒に。さらに施設の職員3名も入り、計12名の大世帯。

予めトラクタで土起こしをしたそうだが、気配がなく、土は固い。おまけに草が生えてやりにくい。ツルハシなどで土を砕きながら石を拾う。

バラバラに散っていては場所があかない。小さな面積でもいいから芋を植えられるようにしようと、集中して作業。途中、3月同様雨が降り出し、中止。



芋を植えるには、もうひと手間
 いらそうぞうだ。

コンビニ弁当を貰って正士さん
 ちに突り、昼食帰宅。

(次ページに、正士さんの便り)



◆ 5/22～5/24にかけて猫の手の活動ありがとうございました。草は本当に元気です！猫の手の皆様のお陰で気になっていた草刈りが終わりホッとしています。それと5月は私の母の誕生会もやっていただきました。私の母は今年の5月で満94歳になりました。忘れ事が多くなりましたが、まだ自分の事は自分ででき、いまだデイサービスにもいかず頑張ってくれています。本当に助かります。みんなで祝ってくださり感謝です。

5/22いつもの様に敷地駅集合、元氣村で古橋直樹さんと合流、元氣村と遠鉄ストアで活動期間内の食材の買物、自宅に着き、農作業の準備、そして草刈り作業、我が家の家田水田の畦畔、ソバ畑の草刈、大平に戻り、亡くなった坂上賢一さんの自宅裏、放置柿園の草刈をやっていただきました。古橋直樹さんは草刈機を扱うのは初めてで慣れない草刈りに挑戦してくれました。大変だったと思います。ありがとうございました。

5/23午前中、前日の坂上賢一さんの放置柿園の残りの草刈、それが終わり獅子ヶ鼻公園下、井土ヶ谷の我が家の栗園の草刈をやっていただきました。この日は水窪の元乙女の皆様が参加くださり、守屋千づる、熊谷道子、中谷今朝菊さんが草刈り機で刈りにくい、木の周りやコンクリの隅などを手鎌で刈ってくださり作業がとてもスムーズに運びました。その後、我が家の桶ヶ沢の休耕田に移動、私は、佐藤貞敏さんを迎えに敷地駅へ、そして桶ヶ沢の休耕田にて皆様と合流、自宅に戻り中庭にて昼食、昼食は私の母の誕生会を兼ね、お気遣いいっぱいの御馳走で、楽しく美味しくいただきました。母も誕生会などめったにないことで、とても喜んでいました。伊藤康江、久米真弓、それに水窪の元乙女、竹中礼子さんに感謝です。

午後は午前を引き続き、桶ヶ沢の休耕田の草刈、それに我が家の隣家の鈴木丑雄さんの青山義夫さん宅前の放置畑の草刈、さらに、我が家の東ダレ茶園隣接タケノコ園の草刈と次々に手際よくやっていただきました。おかげで各所の草ぼうぼうの荒れ地が見違えるように綺麗になりました。ありがとうございました。

5/24午前中、伊藤恵一郎さんの依頼で、前々前回の3/18に引き続き、磐田市富丘のサンサンいわた（障害のある方々の就労の場）の実習農園の石拾いを職員の皆さんと一緒にやりました。今回は佐藤貞敏さんも病み上がりの中参加くださり頑張ってお石を拾ってくださいました。前回は表面に出ている石を拾ったのですがもぐった石を拾いきれず、一度トラクターをかけた方がよいという事でトラクターをかけたのですが圃場が固く石の掘り起こしができなかつたことから、全部という事では時間的にもとても無理なので、厚正さんの発案で少しでもサツマ芋が栽培できるように区切って鍬で石を掘り起こし石を取り除きました。小面積でしたが何とかサツマ芋が栽培できるようになり施設の皆様に喜んでいただきました。終了後お弁当をいただき正士宅へ、お弁当昼食後帰宅。

今回も沢山の皆様から差入をいただきました。ありがとうございました。

また、パソコンの不調や余分な仕事で、写真をお送りするのが大幅に遅れてしまいました。厚正さんには大変ご迷惑をおかけし申し訳なく思っています。

(次ページに守屋さん佐藤さんのお便りあり)

令和4年7月17日

◇ 皆様お変わりなく精力的な働きぶりにびっくりです。

作業物足りないなんて... 私たちにはあれぐらいで、草刈り機を操っていらしゃるので、ゆっくりお話し出来ないのが残念、主婦はなかなか一泊というの難しいし。

それにしても何故あのような幸せな気持ちになれるのでしょうか、正士さんちに行く度に。そしてまた行きたいと。後になってないと分かっていても快く迎えて下さるからなのでしょうね。皆さんの気持ちが私たちに幸せにして下さる

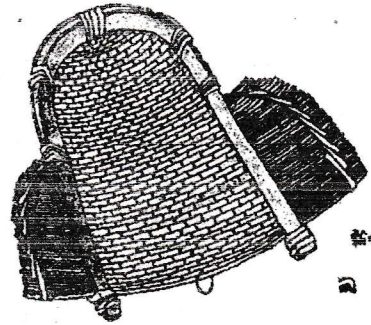
アカイカしありがとうございます。舟屋千づるさん
(清らかな自然そのままの皆さんと、丹精した野菜)の数々、どちらにしても嬉しいです。

◆ 5月の山仕事では、桶ヶ沢の草刈り見学と授産施設の茅畑用地の耕耘と石拾いのお手伝いで、又し振りに陽焼けしました。

猫の手クラブのパーワーには脱帽です。

佐藤貞敏さん

(夏場はきついので、気候がよくなったらまたおいでください。皆さん、待っていますよ。)



穀物・桶

津谷寛奈さんの絵ハカキ暮らしの道具シリーズから穀物を運ぶ箕



- ローカル線へのろう。
- 東北・福島へ行くこう。
- なるべく早目に。

指示板

山中圭子さん
茨松市
(ザ・シニアジャパン)

◆ 三浦半島「海水浴」◆

- 8月3日(木)、10:30 京急「三崎口」駅集合。先(みさきまぐろきっぷ)で「ソレイユの丘」下で海水浴。上がって入浴と昼食。只今、伊藤(泰)、原田さんと行く。(いずれも「お泊まり」)

◆ 山仕事を楽しくむ会 ◆

- ① 8月25~27日 ② 9月8~10日 ③ 10月27~29日。



ねこのて

安東明子さん

◆ 「まちかどギャラリー」観覧会 ◆

62号で紹介した笹嶋武さんのギャラリーと近辺の施設を見学。次号で案内。

<お願い> 笹嶋さん原田さん、8月21、22、23、28、29、30、31、9月1、2日のうち都合のよい日を教えてください。